

## 日本音響学会関西支部 2013 年通常総会次第

日時 : 2013 年 4 月 26 日 (金) 13:00~14:00 (予定)

場所 : 神戸大学統合研究拠点 4 階ラウンジ

### 議題 :

- 1) 2012 年度支部事業報告・収支決算報告・収支決算監査報告
- 2) 2013 年度支部長・副支部長, ならびに評議員選挙結果報告
- 3) 2013 年度庶務幹事・会計幹事, ならびに会計監査選出承認の件
- 4) 2013 年度支部事業計画・収支予算承認の件
- 5) 支部メーリングリストの再設定について
- 6) その他

### 配布資料 :

- 総会資料 13-1 2012 年度事業実施報告 (案)
- 総会資料 13-2 2012 年度収支決算報告 (案)
- 総会資料 13-3 2013 年度支部役員選挙開票結果
- 総会資料 13-4 2013 年度支部役員 (案)
- 総会資料 13-5 2013 年度事業計画 (案)
- 総会資料 13-6 2013 年度収支予算 (案)
- 総会資料 13-7 支部メーリングリストの再設定について

## 2012 年度事業実施報告（案）

## 主催行事など

開催日	行事名	開催場所	概要・備考
4月20日	2012年度通常総会	キャンパスポート大阪 ルームD	2011年度事業・決算報告 2012年度事業計画・予算審議 出席24名，委任状155通 計179名（定足数112）
4月20日	見学会	(株)竹中工務店 中之島フェスティバル タワー作業所	フェスティバルホール施工 状況の見学 参加57名
10月18日	見学会・講演会	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター	センター内見学，防災に関する講演会 参加31名
12月9日	第15回若手研究者 交流研究発表会	産業技術総合研究所 関西センター	講演会，ポスターセッション 懇親会 発表48件，参加100名

## 談話会

開催日	研究会名	開催場所	概要
11月10日	動物音響談話会	同志社大学	講演3件，参加31名

## 研究会（開催補助）

開催日	研究会名	開催場所	発表件数・参加人数
4月20日	建築音響研究会	キャンパスポート大阪	発表3件，参加21名
5月24-25日	電気音響・音声研究会（共催）	大阪大学中之島センター	発表32件，参加70,53名
5月25-26日	聴覚研究会	同志社大学京田辺キャンパス	発表17件，参加65,63名
7月26-27日	超音波研究会	京都電子工業株式会社	発表15件，参加41,31名
7月31日	建築音響研究会	キャンパスポート京都	発表7件，参加27名
2013年 1月24-25日	超音波・電気音響研究会（併催）	同志社大学室町キャンパス	発表15件，参加39,22名 （超音波），19,20名（電気音響）
1月30-31日	音声研究会	同志社大学京田辺キャンパス	発表17件，参加34,35名
3月8日	建築音響研究会	キャンパスポート大阪	発表3件，参加45名

## 役員会

回(開催日)	開催場所	議題・備考
第1回 (4月20日)	キャンパスポート大阪 ルームD	総会提出議案書の審議
第2回 (7月23日)	同志社大学大阪サテライ ト・オフィス	見学会・講演会案の審議
第3回 (10月18日)	兵庫県立大学防災教育セ ンター	若手研究者交流研究発表会の進捗報告, 次期 役員候補の選定方法の審議, 本部支部連絡会 の報告
第4回 (12月9日)	産業技術総合研究所関西 センター	見学会実施報告, 次期役員候補の選定
第5回 (2013年1月 25日)	同志社大学大阪サテライ ト・オフィス	次期役員候補の承認, 若手研究者交流研究発 表会の開催報告, 役員選挙の日程調整, 総会・ 見学会案の審議
第6回 (3月6日)	キャンパスポート大阪 ルームA	支部役員選挙結果報告, 総会・見学会案の確 認, 12年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議, 13年度事業計画(案)・収支予算(案)の審議
第7回 (4月26日)	神戸大学統合研究拠点	総会提出議案書の審議 (予定)

## 2012 年度収支決算報告

一般会計		(単位：円)	(単位：円)	(単位：円)		(単位：円)
収入			支出			
項目	予算	決算	項目	予算	決算	
1. 補助交付金	1,117,445	1,117,445	1. 事業費	1,310,000	855,213	
2. その他の収入	223,000	145,000	2. 事務費	535,000	477,315	
若手研究者交流研究発表会 参加費収入	223,000	145,000	3. 予備費	10,000	0	
利子等	0	331				
当期収入合計(A)	1,340,445	1,262,776	当期支出合計(C)	1,855,000	1,332,528	
3. 前期繰越収支差額	1,735,479	1,735,479	当期収支差額(A)-(C)	△ 514,555	△ 69,752	
4. 源泉徴収支払本部預り金	10,000	10,000	総額次期繰越収支差額(B)-(C)-(D)	1,230,924	1,673,505	
			今年度支部源泉支払額(D)		2,222	
			年度末源泉税支払い本部預り金(△)	10,000	7,778	
総計(B)	3,085,924	3,008,255	支部扱い次期繰越額	1,220,924	1,665,727	

一般会計支出内訳		(単位：円)	(単位：円)		
項目	予算	決算			
1. 事業費	1,310,000	855,213	学会事業に係わる経費		
若手研究者交流研究発表会	800,000	632,673	若手研究者交流研究発表会		
講演会・見学会費	150,000	37,700	講演謝礼、手土産、入館料・施設利用料		
談話会費	200,000	49,840	談話会開催金 1 談話会		
研究会補助金	150,000	135,000	研究会開催補助金 15,000 円×9 件		
その他の事業経費	10,000	0	予備費		
2. 事務費	535,000	477,315	学会運営の管理にかかわる費用全般		
総会経費	10,000	0			
役員会費	200,000	179,896	交通費、会議場費、飲み物代など		
文具消耗品	5,000	252	封筒代		
通信運搬費	150,000	133,075	郵送料		
印刷製本費	130,000	152,097	印刷費		
交通費	10,000	5,800	料金後納郵便手続にかかる交通費		
会議費	10,000	0			
諸手数料	10,000	6,195	振り込み手数料		
その他の管理費	10,000	0			
3. 予備費	10,000	0			
当期支出合計(C)	1,855,000	1,332,528			

以上の通りご報告申し上げます。

2013 年 4 月 2 日

会計幹事 南條浩輝 ㊟

会計幹事 安井千絵 ㊟

上記会計報告を適正であると認めます。

会計監査 河原英紀 ㊟

会計監査 高橋大弐 ㊟

## 日本音響学会関西支部役員選挙開票結果

(2013年度支部長・副支部長および2013～2014年度支部評議員)

1. 投票締切日 2013年2月28日(木) 必着
2. 開票日時 2013年3月 6日(水) 11:00～12:30
3. 開票場所 キャンパスポート大阪 ルームA
4. 開票立会人
 

支部長	有木 康雄	㊟
庶務幹事	西田 昌史	㊟
庶務幹事	豊田 政弘	㊟
会計幹事	南條 浩輝	㊟
会計幹事	安井 千絵	㊟
5. 開票結果
 

A. 投票総数	171 票
B. 有効投票数	170 票
1) 2013年度支部長	
荒木 邦彦	167 票
その他	0 票
白票 (記入無)	3 票
無効	0 票
2) 2013年度副支部長	
中迫 昇	168 票
その他	0 票
白票 (記入無)	2 票
無効	0 票
3) 2013～2014年度支部評議員	
秋山 いわき	162 票
佐藤 隆宣	157 票
谷口 高士	156 票
堀 貴明	160 票
堀 智織	157 票
その他	3 票
白票 (記入無)	1 票
無効	0 票
C. 無効投票数	1 票
外封筒記名なし	0 票
中封筒なし	1 票
中封筒記名	0 票
投票用紙なし	0 票
その他	0 票

## 2013 年度支部役員（案）

■ 支部長：荒木 邦彦（(株)音響デザイン研究所）

■ 副支部長：中迫 昇（近畿大学）

■ 評議員：

[留任：任期 2013 年度末まで]

宇津野 秀夫（関西大学）

翁長 博（近畿大学）

猿渡 洋（奈良先端科学技術大学院大学）

添田 喜治（(独)産業技術総合研究所）

西浦 敬信（立命館大学）

[新任：任期 2014 年度末まで]

秋山 いわき（同志社大学）

佐藤 隆宣（古野電気（株））

谷口 高士（大阪学院大学）

堀 貴明（NTT コミュニケーション科学基礎研究所）

堀 智織（(独)情報通信研究機構）

■ 庶務幹事：豊田 政弘（関西大学） ※留任

西川 剛樹（パナソニック（株）） ※新任予定

■ 会計幹事：安井 千絵（(株)竹中工務店） ※留任

中山 雅人（立命館大学） ※新任予定

■ 会計監査：高橋 大弐（京都大学） ※留任

有木 康雄（神戸大学） ※新任予定

以上

## 2013 年度事業計画（案）

開催日	行事	開催場所	概要
4月26日	総会	神戸大学統合研究拠点 4F ラウンジ（神戸市中央区港島南町 7 丁目 1 番 48）	2012 年度 事業・決算報告 2013 年度 事業計画・予算 審議
4月26日	見学会	神戸大学統合研究拠点 コンベンションホール	神戸大学統合研究拠点の 3次元可視化技術の見学 と講演, 理化学研究所のス ーパーコンピュータ「京」 の見学
10 月中	見学会 (役員会併催予定)	梅田北ヤードのナレ ッジ・キャピタル (予 定)	梅田北ヤードのナレッ ジ・キャピタル及びザ・ラ ボの見学, 音響機器メーカ による実演会 (予定)
12 月初旬	第 16 回関西支部若 手研究者交流研究 発表会	未定	ポスターセッション・ 企業展示 (予定)・懇親会

役員会

5～6回開催予定（第2回開催時期を6月に早める予定，2012年度は7月開催）

談話会（関西支部主催）

4 談話会程度開催予定

研究会（開催補助）

聴覚，音声，騒音・振動，建築音響，超音波，電気音響，音楽音響，  
アコースティックイメージング，など

※本部研究会の関西支部地域での開催時に補助支出

関西支部若手研究者交流研究発表会実行委員会

第1回（6月）、第2回（7月）、第3回（10月）の合計3回を予定  
関西支部若手研究者交流研究発表会の開催内容についての審議

## 2013 年度収支予算 (案)

一般会計		(単位：円)	
収入		支出	
項目	予算	項目	予算
1. 補助交付金	1,115,778	1. 事業費	1,510,000
2. その他の収入	145,000	2. 事務費	605,000
若手研究者交流研究発表会 参加費収入	145,000	3. 予備費	10,000
利子等	0		
当期収入合計(A)	1,260,778	当期支出合計(C)	2,125,000
3. 前期繰越収支差額	1,665,727	当期収支差額(A)-(C)	△ 864,222
4. 源泉徴収支払本部預り金	10,000	総額次期繰越収支差額(B)-(C)-(D)	811,505
		今年度支部源泉支払額(D)	0
		年度末源泉税支払い本部預り金(△)	10,000
総計(B)	2,936,505	支部扱い次期繰越額	801,505

一般会計支出内訳		(単位：円)	
項目			
1. 事業費	1,510,000	学会事業に係わる経費	
若手研究者交流研究発表会	900,000	若手研究者交流研究発表会補助	
講演会・見学会費	250,000	講演謝礼、文具、通信費など	
談話会費	200,000	談話会開催金 50,000円×4談話会	
研究会補助金	150,000	研究会開催補助金 15,000円×10件	
その他の事業経費	10,000	予備費	
2. 事務費	605,000	学会運営の管理にかかわる費用全般	
総会経費	10,000		
役員会費	200,000	交通費、会議場費、飲み物代	
文具消耗品	5,000	封筒代など	
通信運搬費	150,000	郵送料など	
印刷製本費	200,000	印刷費など	
交通費	10,000		
会議費	10,000	役員選挙開票作業時の幹事交通費	
諸手数料	10,000	振り込み手数料など	
その他の管理費	10,000		
3. 予備費	10,000		
当期支出合計(C)	2,125,000		



## 支部メーリングリストの再設定について

関西支部メーリングリスト（以下、ML）は、支部からの情報発信、及び、会員間の情報交換の場として設置・運営されており、2013年4月1日時点で294名のアドレスが登録されています。また、現状のML運営方針は、1) どなたでも登録可能、2) 登録者のみ投稿可能、3) 配信に管理者の承諾は不要、となっております。1)については、以前関西支部会員だった方が他地方へ異動された場合にも希望があれば登録・配信できるよう設けている方針です。しかしながら、現在の利用状況は次の通りです。

1. 支部からの情報発信がほとんどで、情報交換の場としての利用が見受けられない。
2. 異動時に変更をされておらず、登録アドレスには配信不可のものが多数含まれている。

このような状況を踏まえ、ML運営の効率化のために次の通り提案します。

1. 現在のMLを破棄する。
2. 学会本部に登録されている関西支部会員のアドレスを用いた新しいMLを設置する。
3. 新MLは支部からの情報発信用とし、管理者からのみ投稿・配信を可能とする。

この提案によるメリットは次の通りです。

1. 各自が登録作業を行わなくても、関西支部に属する音響学会員全員に配信できる。
2. 登録アドレスが本部の所持するアドレスに一元化され、配信不可の可能性が減る。

一方、この提案によるデメリットは次の通りです。

1. 配信を管理者からのみとするため、情報交換の場としての役割が無くなる。
2. 所属が関西支部以外の方への配信ができなくなる。

デメリットの1.につきましては、現状で情報交換の場としての利用がほとんど無いことから問題ないと考えます。デメリットの2.につきましては、関西支部に属する学会員から適宜情報を転送することで対応して頂くこととなります。なお、支部がない地域に異動される方は、関西支部会員であることを希望すると本部に届け出て頂ければ関西支部MLの情報を受け取ることが可能です。従いまして、配信メールの末筆には「支部がない地域に異動される方は、音響学会事務局に関西支部会員を希望して頂きますと、今後もこのメーリングリストから配信される情報を受け取ることができます。」と記載いたします。また、管理者以外の方が関西支部MLに情報を配信したい場合には、管理者にその旨を連絡して頂ければ、内容の適正を判断した上で配信を可能とします。

以上